

はみだせ！スーパー公民館主事！！

赤名公民館主事

景山良一さん（都加賀）

公民館主事12年目を迎えた景山さん。初任地の頓原で「わしがやってきたことと同じことはするな」と言われ、その言葉通りに主事という枠を広げてきました。「自分の住んでいる地域づくりが仕事でできるって、こんなにおもしろいことはないですよね」と仕事を楽しんでいます。

ファシリテーターの大切さ

会の中で発言せず、終わってから盛り上がるということはよくありますよね。せつかく意見を言える機会があるのにそこでは言わない。会で意見



ビンゴ大会を盛り上げる

を共有できたら、いいアイデアが出てすぐに解決できることもあるかも知れないのに…。

参加している人の意見を引き出したり話し合いを深めたり、話しやすい環境をつくるファシリテーター（進行役）がいると、もう少し地域が変わってくるのかなと思います。

ずらす！ 当たり前を崩す！

「自分たちが思ったことができる。達成できるんだ」ということをもっと味わってほしい。それが住民自治の向上に繋がると思います。

どうせ言ってもだめだと思っただけ行動しなかつたらいつまでも変わらないけど、自分たちが声を上げて、自分たちが住んでいる地域で自分たちが楽しむ、幸せに生活するためにどんなことを考えて、どんなふうに行うのかを一緒に考えることで、初めて意識が変わると思います。

考えを整理するのではなく、かき乱すことも大事。問いを立てる感じです。視点をずらすためのきっかけづくりもしたいですね。「当たり前が当たり前じゃなくてもいいんじゃない？」と投げかけたいです。



ボードにメモを取り会議を進行

できることは自分たちで

人数が少なくなっても地域がなくなるわけではなく、そこに人がいる以上は、住んでいる人たちがなんとかかしているものだと思います。誰かがやるのではなく、みんながやるべきじゃないもの。それに向けて意識や行動変容を促していきたいです。

人数は少なくなるのに役職の数は変わらず、一人が何個も役を持つています。話し合ってみると、必要ないものもあると思うんです。本当に必要なものを精査して、暮らしやすくするために考えなきゃいけない。でも、最近の日本人は考えなくなっているとも言われています。やらなくてもいいものはやめる、そういう風になっていくといいですよ。



『活弁』を後世に伝える

今月の表紙写真



男女共同参画サポーター（あすてらす）のスキルアップ研修で、ファシリテーター講座の講師をした景山さん。

令和4年度は全国公民館セミナーのコーディネーターや事例発表、令和5年度は島根大学社会教育主事講習の社会教育演習講師（サポーター）にも挑戦されました。「スーパー公民館主事」の歴史が刻まれていくのが楽しみです。

《キラリ》飯南人》募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報をお寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長：戸谷 ひとみ 副委員長：平石 玲児 委員：伊藤 好晴 高橋 英次 安部 誠也 安部 丘

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867